

品質保証研究会 第106回幹事会(臨時) 議事録(案)

'07-03-15

1. 日 時 '07年2月20日(火) 13:00~14:00
2. 場 所 日本原子力産業協会 第2会議室
3. 出席者 矢作, 平野, 中村, 鈴木, 永田, 長島, 宮越, 渡邊, 奈良, 岡澤, 石川(記)  
(順不同敬称略)
4. 議 題 平成19年度定例研究会活動について
5. 配布資料 1) H19年度の品質保証研究会の活動について [幹事有志]  
(幹106-)
6. 議事概要
  - 6.1 研究グループのリーダーの選定について
    - ・議論に先立ち, 選定規定がないことを確認した。
    - ・研究会がメーカー中心に立ち上げたものであり, 原則として重電3社(日立・東芝・MHI)の持ち回り, 任期2年とすることが提案され, 了承された。
    - ・サブリーダーについては, 研究幹事から適宜選任することにした。
  - 6.2 H19年度の研究テーマ
    - ・第1グループ  
QMSの形骸化について継続することにした。  
リーダーは日立 or 東芝のいずれかに担当いただくことになった。
    - ・第2グループ  
エラーマネジメントについて継続することにした。  
リーダーはMHIに担当いただくことになった。
  - 6.3 今後の予定
    - 次回幹事会; 4月5日午後を開催する。
    - 総会日程については, 班目会長の都合で日程を決め, 会場を手配することにした。

以上